

6. 21. 選択画面(菌名)

操作説明

(1) 項目入力

① 菌名 : 検索したい文字列を入力する。

(2) ボタン選択

① 分類別ボタン

主要菌名から稀な菌名までのカテゴリを選択。

② "戻る"ボタン

入力画面に戻る。

③ "実行"ボタン

入力画面へ戻り、選択された菌のコードと名称を当該欄に表示する。

④ "検索"

菌名欄に入力した文字列で検索し画面に表示する。

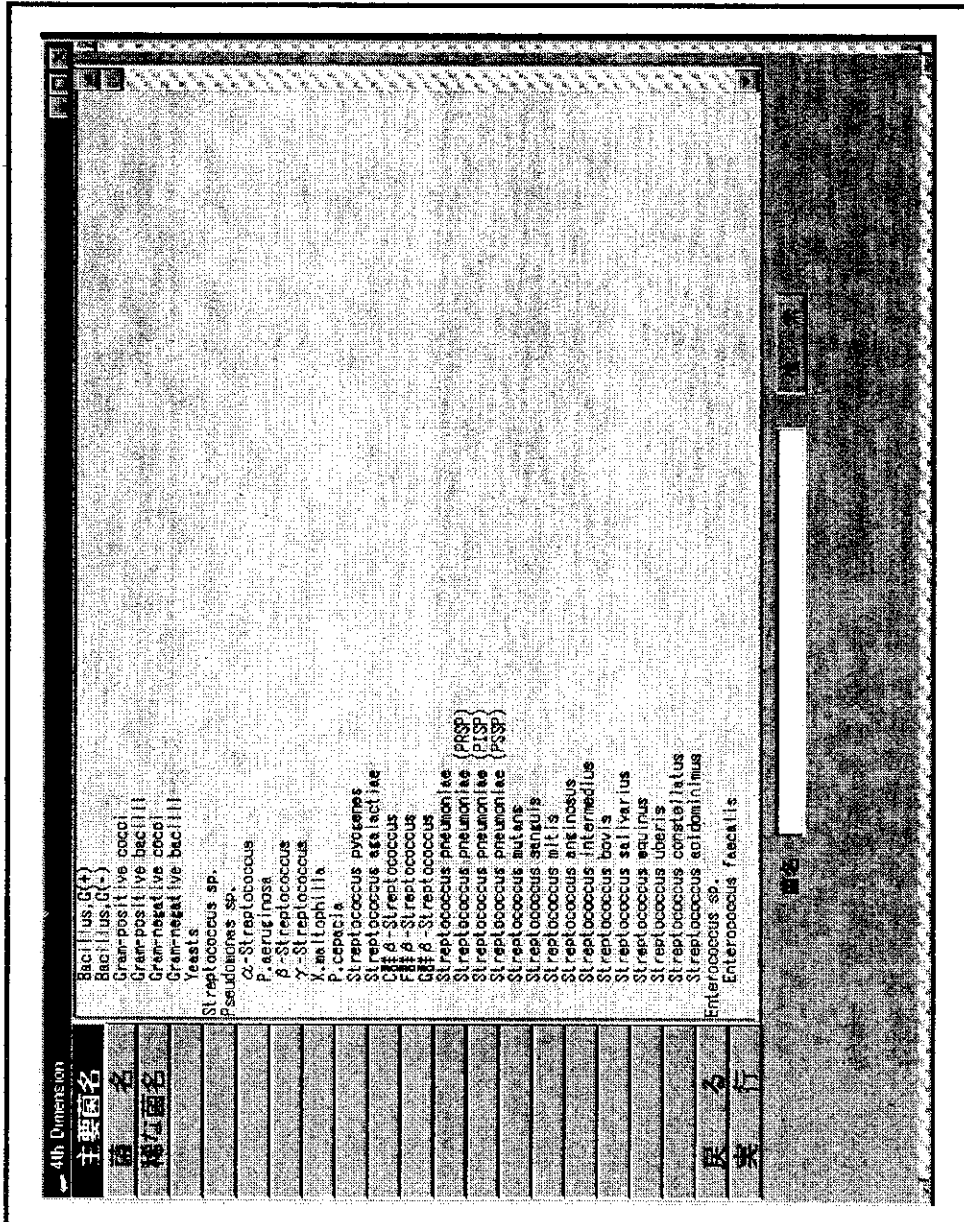
(3) 検索データ選択

① クリック

選択された菌欄が反転表示する。

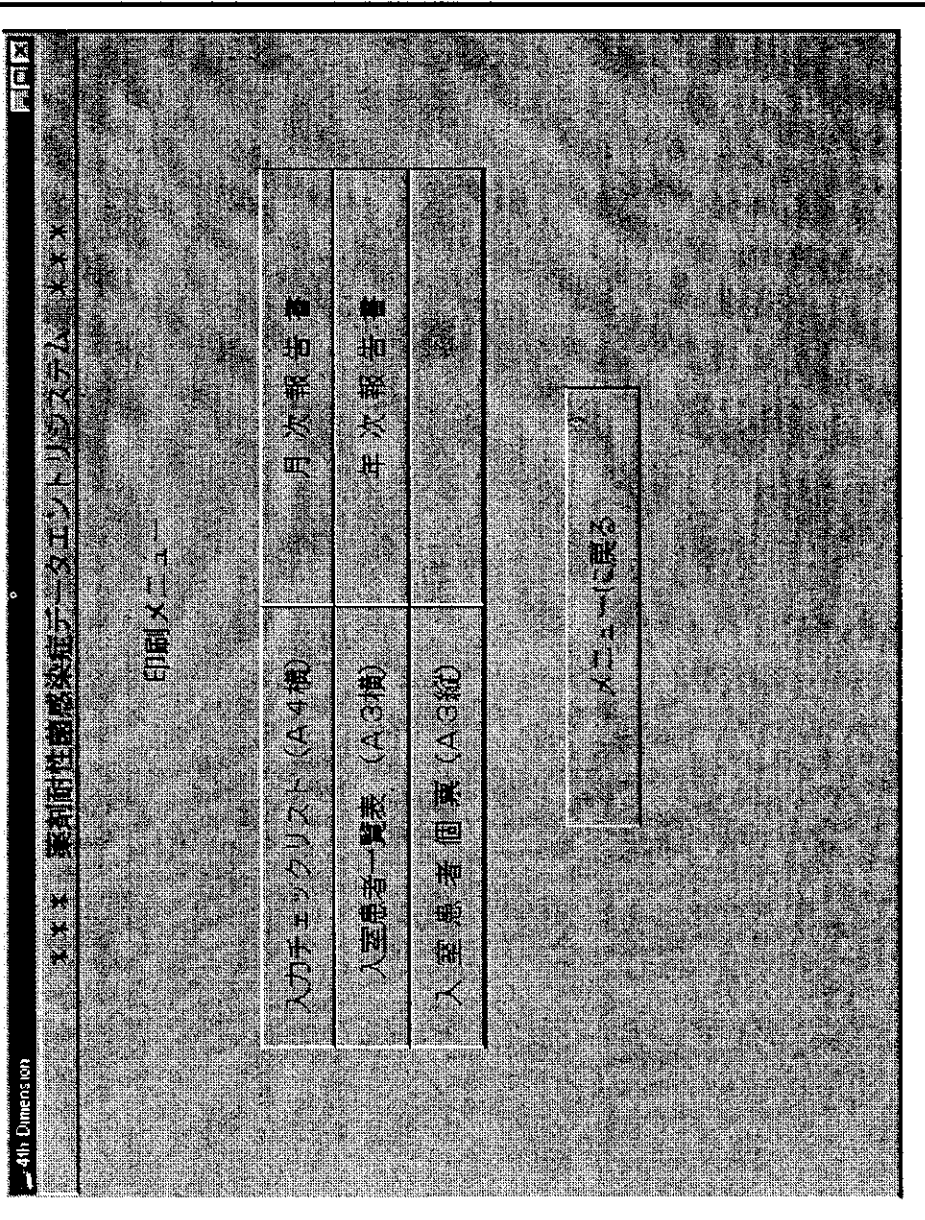
② ダブルクリック

入力画面へ戻り、選択された菌のコードと名称を当該欄に表示する。



6. 22. 印刷メニュー画面

操作説明

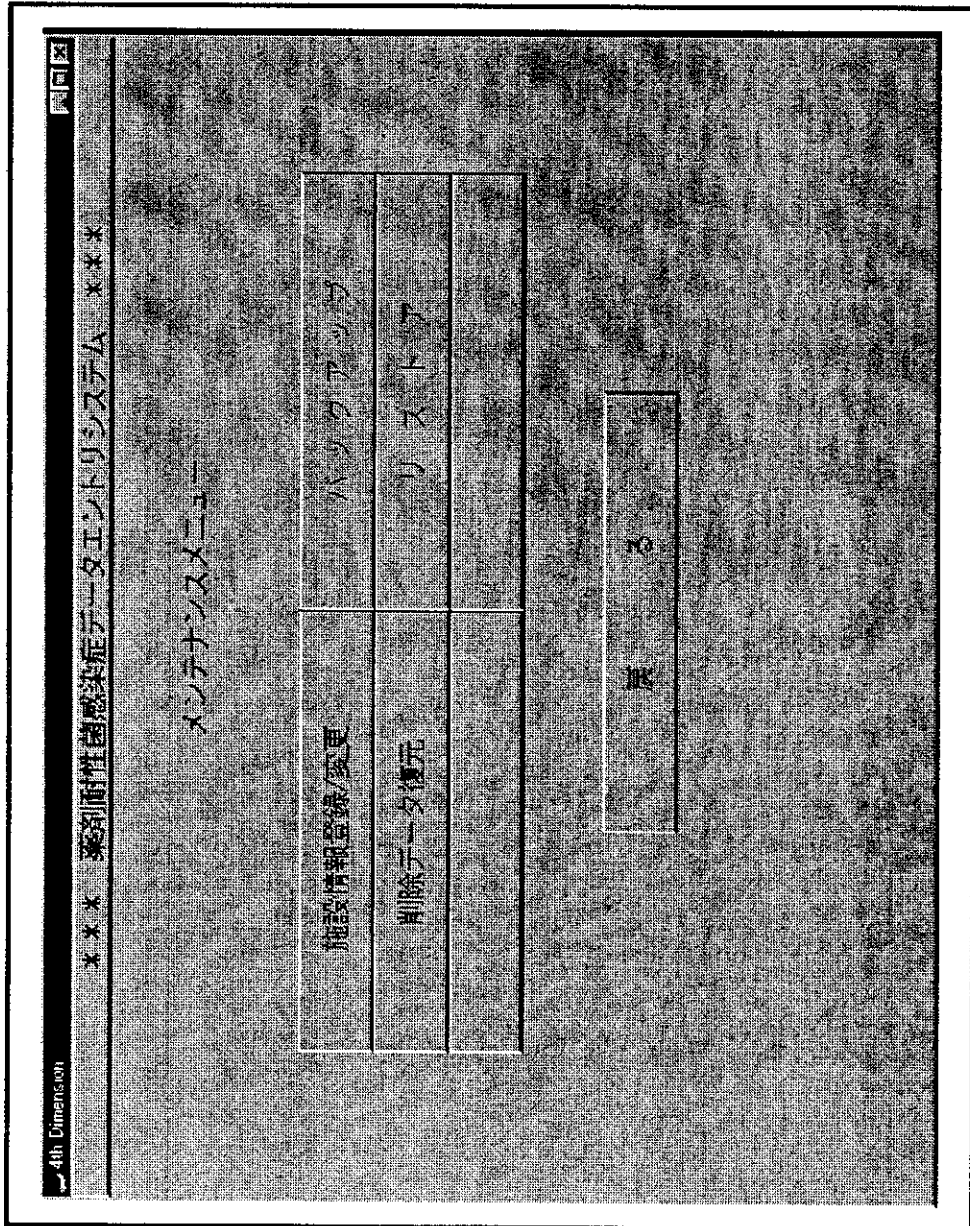


(1) ボタン選択

- ① “入力チェックリスト”ボタン
入力チェックリストの出力画面に移る。
- ② “入室患者一覧表”ボタン
入室患者一覧表の出力画面に移る。
- ③ “入室患者個票”ボタン
入室患者個票の出力画面に移る。
- ④ “月次報告書”ボタン
月次報告書の出力画面に移る。
- ⑤ “年次報告書”ボタン
年次報告書の出力画面に移る。
- ⑥ “メニューへ戻る”ボタン
オープンメニューへ戻る。

6. 23. メンテナンスメニュー画面

操作説明



(1) ボタン選択

- ① "施設情報設定/変更"ボタン
施設情報のデータ入力画面へ移る。
- ② "削除データ復元"ボタン
削除データ復元処理の画面へ移る。
- ③ "バックアップ"ボタン
バックアップ処理の画面へ移る。
- ④ "リストア"ボタン
リストア処理の画面へ移る。
- ⑤ "戻る"ボタン
オープンメニューへ戻る。

6. 24. 外部データ入力画面

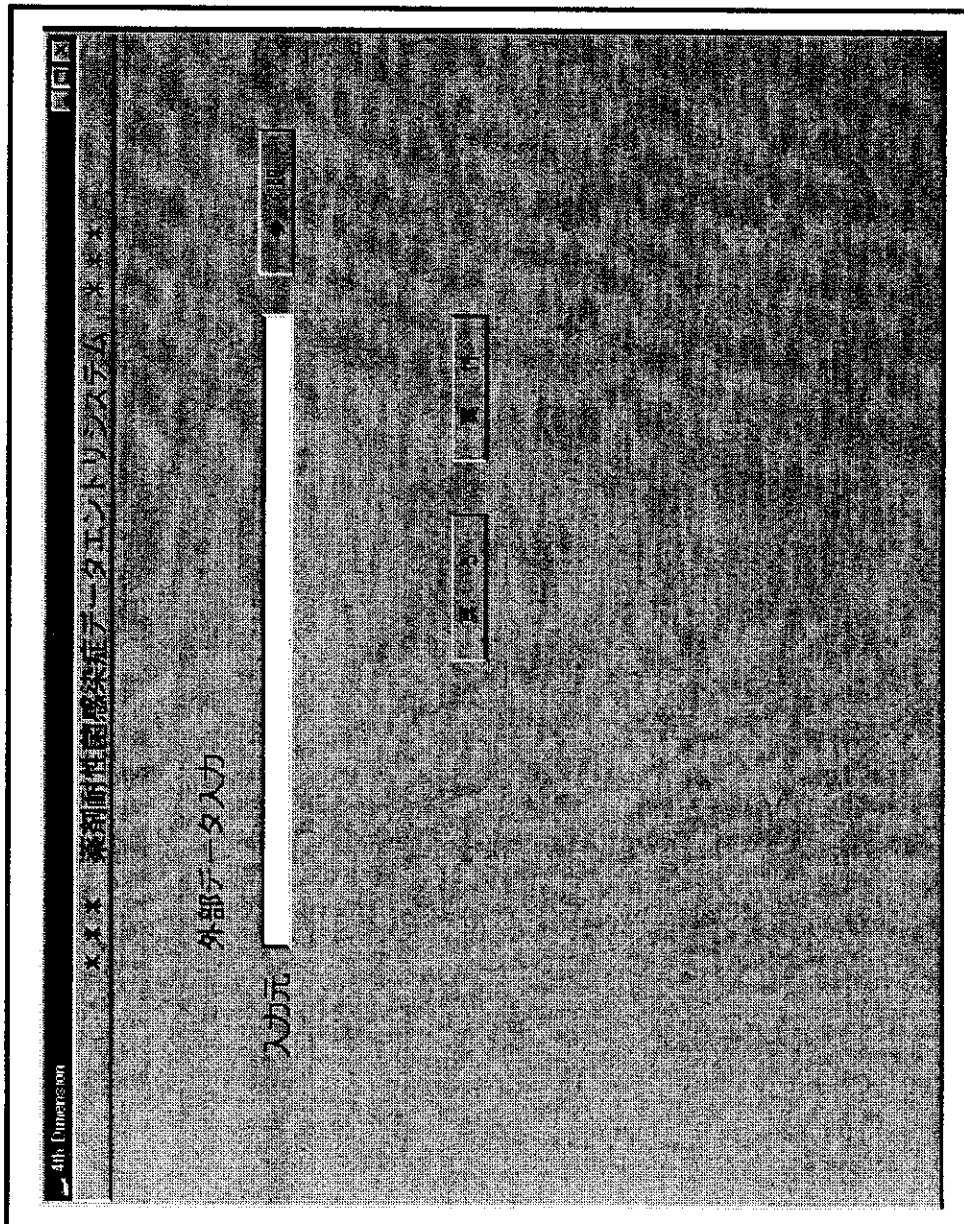
操作説明

(1) 項目入力

- ① 入力元 : 入力元のパス名を含むファイル名を入力する。

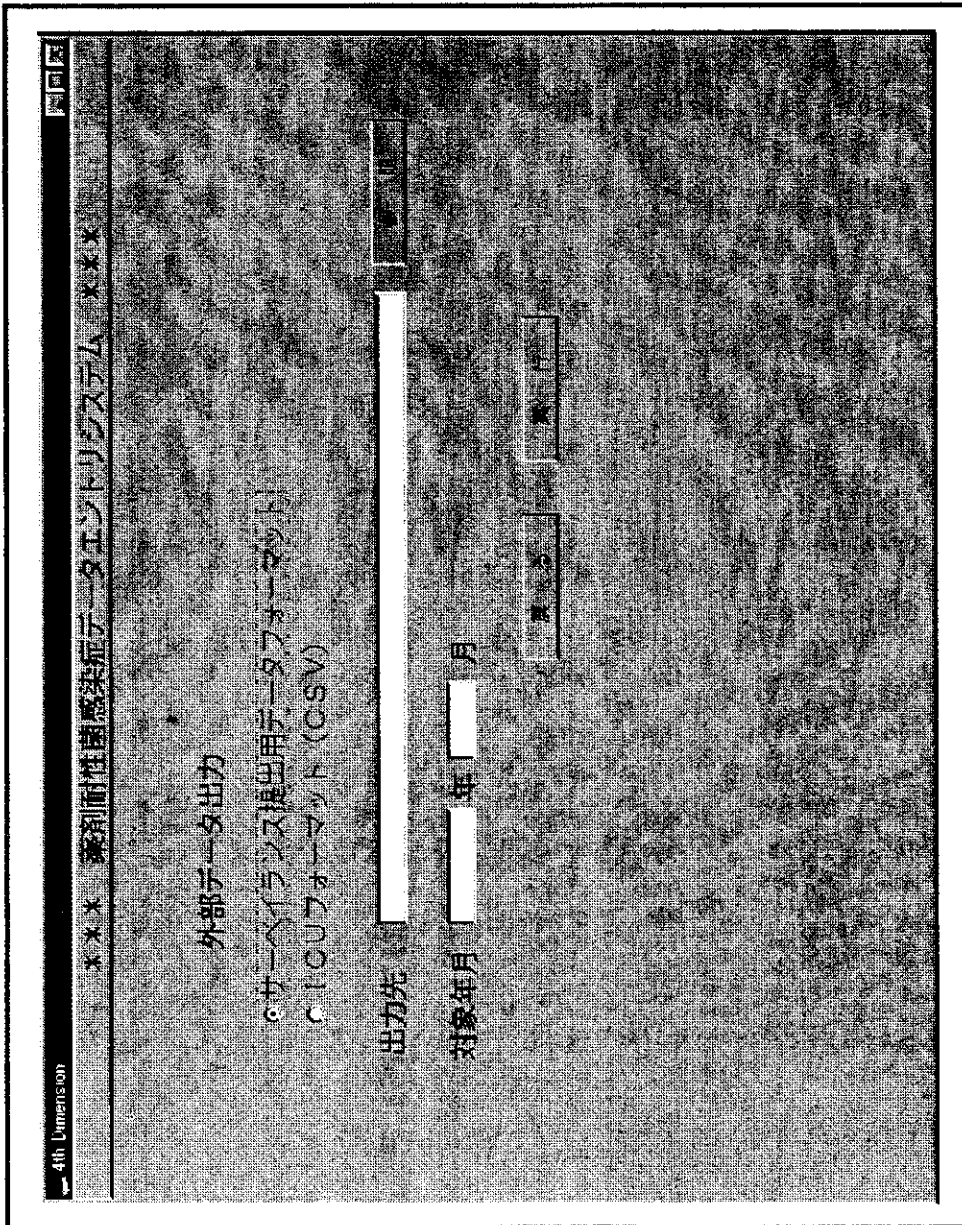
(2) ボタン選択

- ① "参照" ボタン
入力元フォルダ及びファイル名を選択指定するウインドウを表示する。
- ② "実行" ボタン
選択されたファイルからテーブルへの書き込み処理を行う。
- ③ "戻る" ボタン
オープンメニューへ戻る。



6. 25. 外部データ出力画面

操作説明



(1)項目入力

- ① サーベイランス提出用データフォーマット
サーベイランス提出用データフォーマットによる出力を指定する。
- ② ICUフォーマット (CSV)
ICUフォーマット (CSV)による出力を指定する。
- ③ 出力先
出力先のパス名を含むファイル名を入力する。
サーベイランス提出用の場合はファイル名は不要
- ④ 対象年月
サーベイランス提出用の場合に入力する。
月次では年月、年次では年のみを入力する
※①、②は2者択一とする

(2)ボタン選択

- ① "参照"ボタン
入力元フォルダ及びファイル名を選択指定するウインドウを表示する。
- ② "実行"ボタン
指定されたファイルへテーブル上のデータの書き込み処理を行う。
- ③ "戻る"ボタン
オープンメニューへ戻る。

6. 26. 施設基礎データ画面

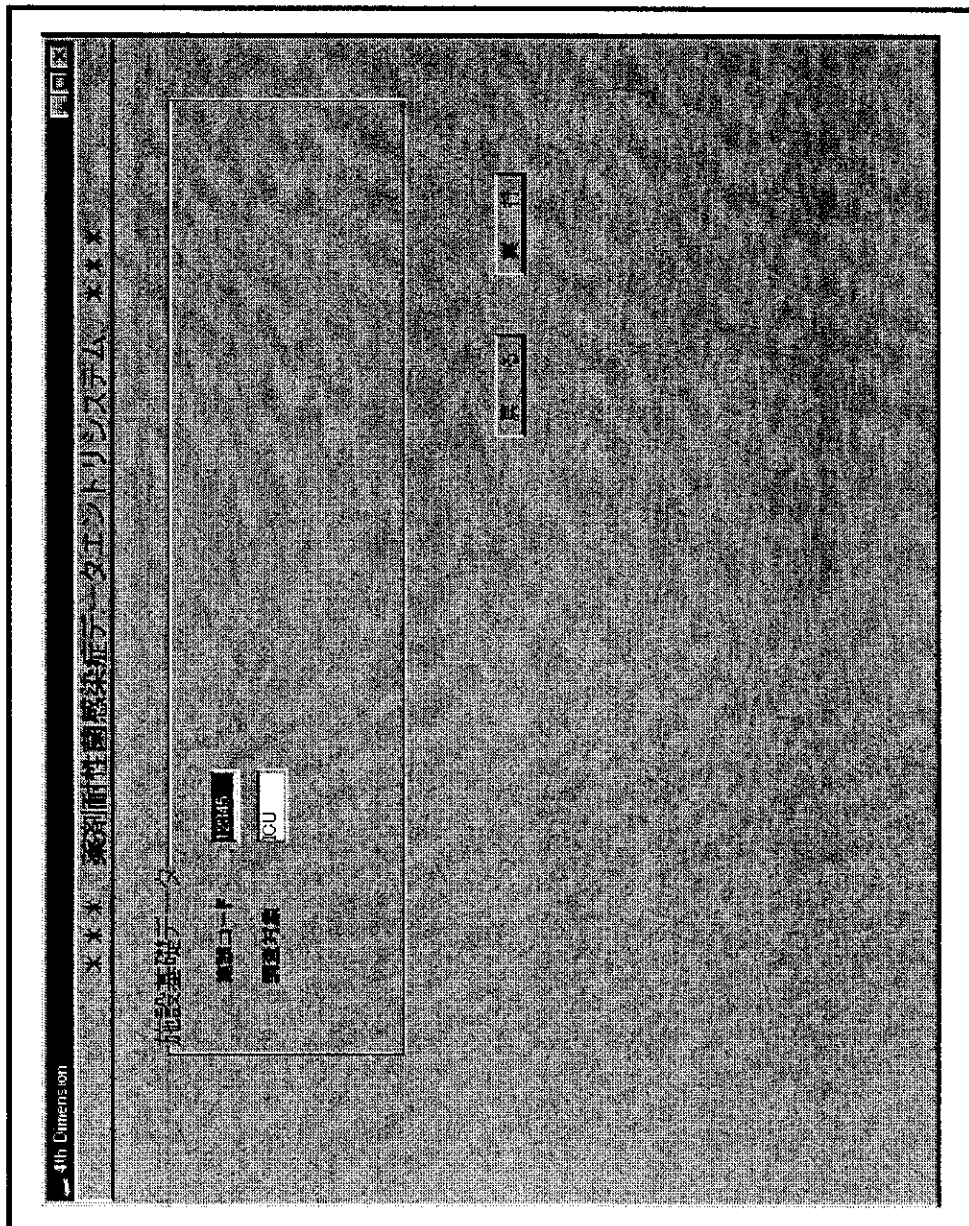
操作説明

(1) データの入力

- ① 施設コード : 5桁で入力する。
※調査対象は"ICU"固定とする

(2) ボタン選択

- ① "戻る"ボタン
メンテナンスメニューに戻る。
- ② "実行"ボタン
データを登録する。



6.27. 削除データ復元

操作説明

(1) データの入力

- ① ID : 15桁以内で入力する。
- ② 氏名 : 20桁(全角10桁)以内で入力する。
- ③ 年齢 : 年齢を数字3桁以内で入力する。
- ④ 性別 : ドロップダウンリストの男、女から選択。
- ⑤ ICU入室日 : yyyyymmdd形式で入力する。(期間指定可)
- ⑥ ICU退室日 : yyyyymmdd形式で入力する。(期間指定可)
- ⑦ 感染症名1および感染症名 :
ドロップダウンリストの肺炎、カテ血流、敗血症、創感染、尿路、その他から選択。(候補として2種類まで指定可)

⑧ 入室時主病名

入室時主病名欄をクリックすることにより表示する疾病選択画面から当該疾病を選択すると、疾病コードと疾病名が表示される。

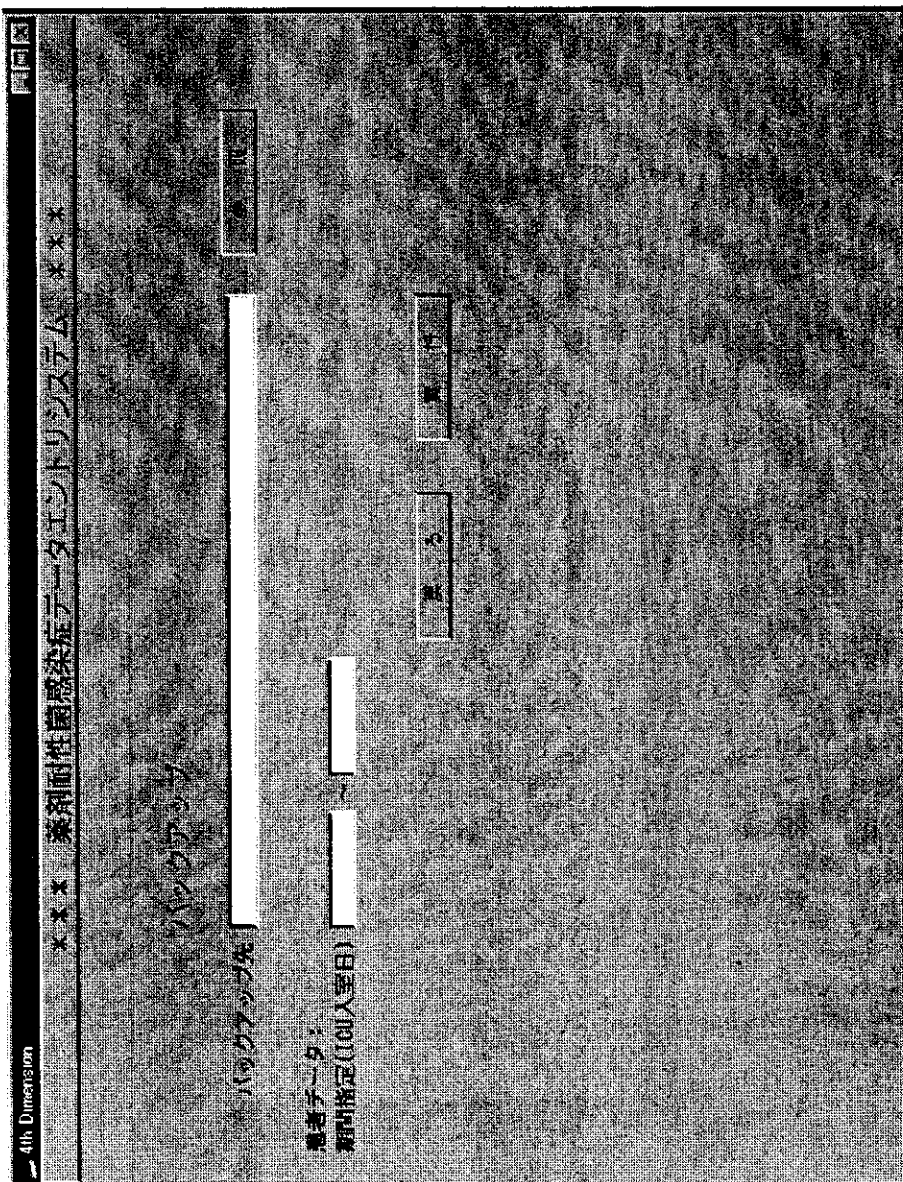
⑨ 感染症メモ : 感染症のメモ欄情報を20桁以内で入力する。

(2) ボタン選択

- ① "検索"ボタン
(1)の検索条件で検索し、結果を一覧で表示する。
- ② "全件表示"ボタン
削除した全データを一覧で表示する。
- ③ "全条件クリア"ボタン
(1)の全検索条件および表示中一覧データをクリアする。
- ④ "復元"ボタン
選択された当該データを復元する。
- ⑤ "表示データ復元"ボタン
一覧表示中の当該データを復元する。
(1度の復元で100件まで可能とする。)
- ⑥ "戻る"ボタン
メンテナンスメニューに戻る。
一覧のタイトルボタン (ID、氏名、性別、年齢、ICU入室日、ICU退室日)
該当ボタンを押すとその項目順(昇降切替可)に一覧の内容をソートする。

6. 28. バックアップ

操作説明



(1) 項目の入力

- ① バックアップ先 : 出力先のパス名を入力する。
- ② ICU入室日 : yyyyymmdd形式で入力する。
(対象期間指定可)

(2) ボタン選択

- ① "参照"ボタン
バックアップ先フォルダを選択指定するウインドウが表示される。
- ② "実行"ボタン
指定されたフォルダ下に、登録されている全データのバックアップ処理を行う。
- ③ "戻る"ボタン
メンテナンスメニューに戻る。

注1) 指定したフォルダの下に現作業日の新しいフォルダを作成してそのフォルダの下にバックアップデータを保管する。(CSV形式)

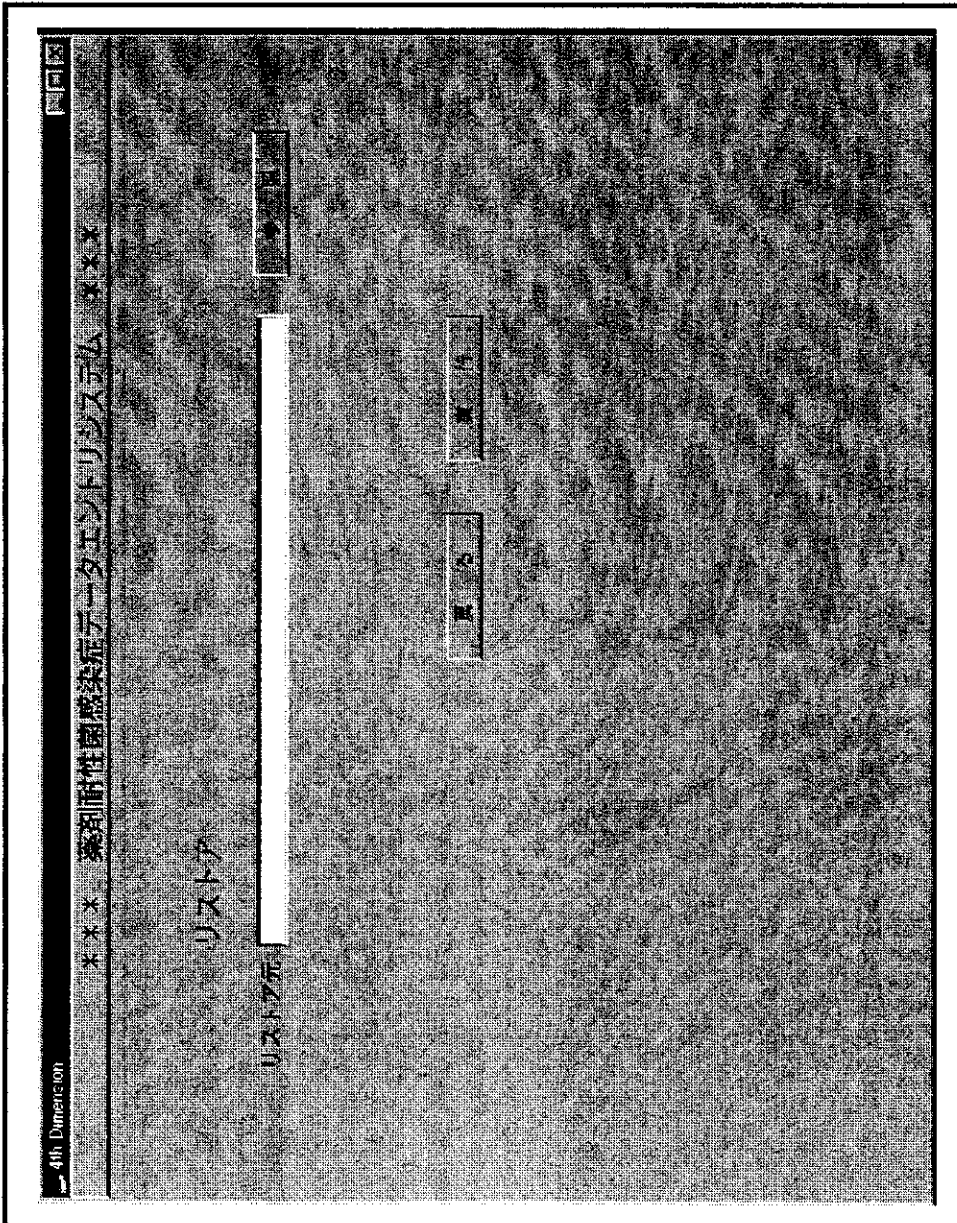
6.29. リストア

操作説明

(1) 項目入力

- ① リストア元 : リストア元のパス名を指定する。
- #### (2) ボタン選択
- ① "参照"ボタン
リストア元フォルダを選択指定するウインドウが表示される。
 - ② "実行"ボタン
選択したフォルダからテーブルへの書き込み処理を行う。
 - ③ "戻る"ボタン
メンテナンスメニューに戻る。

注) この作業を行うと現在、登録されているデータは指定したフォルダのデータで全部置き換えられます。現時点でのデータを失ってしまう恐れがあるため、この作業を行う前にバックアップ処理の実行をお勧めします。



6. 30. 入力チェックリスト出力画面

操作説明

4th Dimension

××× 薬剤耐性菌感染症データベースシステム ×××

入力チェックリスト (A4横)

入室日: [] 検査日: []

患者氏名: []

病棟病室: []

検査項目: []

検査結果: []

ID	患者氏名	入室日	検査日	検査項目	検査結果		
124		1999/09/01	10:00				
123456789012345	0123456789012345678	1999/02/02	12:12	1999/02/10	1999/02/10	生存	治療/正常化
123	吉村 隆太	1999/09/27	12:00	1999/09/30		死亡	
122	吉村 隆太	2000/03/21	12:00				
122	昭和花子	1999/05/01	10:00	1999/09/30		死亡	
A2-5	日本一 郎	2000/01/01	21:00				
121	平成太郎	1999/01/01	12:00				

(1) データの入力

① 入室日 : yyyymmdd形式で入力する。

(対象期間指定可)

② 感染症名および感染症:

ドロップダウンリストの肺炎、カチ血流、敗血症、創感染、尿路、その他から選択。(候補として2種類まで指定可)

(2) ボタン選択

① "検索" ボタン

出力条件で検索し、結果を画面上の一覧に表示する。

② "全件表示" ボタン

登録されているデータを画面上の一覧に表示する。

③ "全条件クリア" ボタン

全検索条件をクリアする。

④ "表示データ印刷" ボタン

出力条件を満たすデータの入力チェックリストを出力する。

⑤ "印刷" ボタン

画面上で選択されているデータのみ出力する。

⑥ "印刷プレビュー" ボタン

出力条件を満たすデータのチェックリスト印刷イメージを画面に出力する。

⑦ "戻る" ボタン

印刷メニューに戻る。

⑧ 一覧のタイトルボタン (ID、氏名、入室日、時間、退室日、退院日、転帰、退院時転帰)

該当ボタンを押すとその項目順(昇降切替可)に一覧の内容をソートする。

※④、⑤の操作後、または⑥の後の印刷選択後にプリンタの設定が必要。

i. 「プロパティ」を選択する。

・「レイアウト」タグを選択し、拡大/縮小の非選択を確認

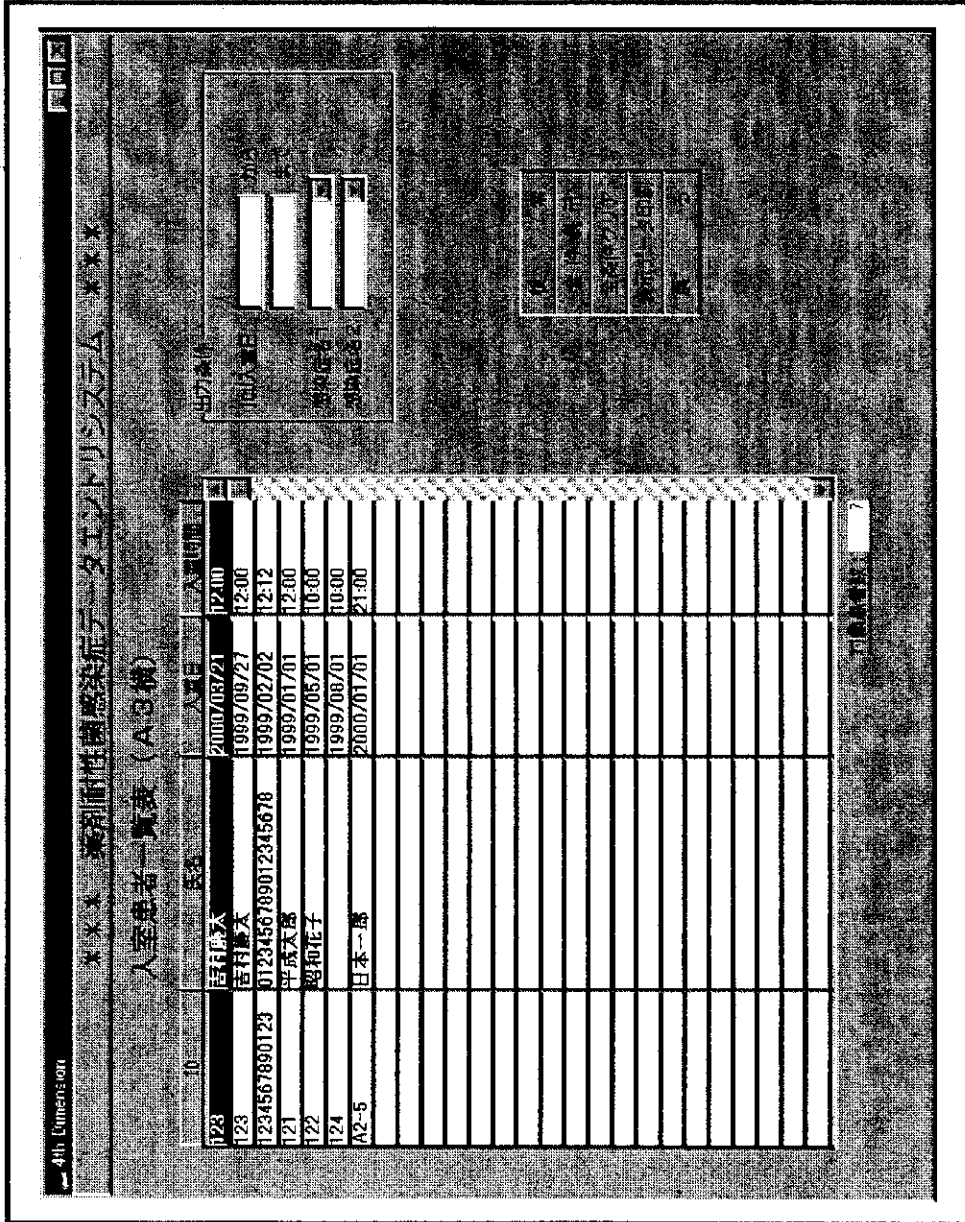
・用紙方向「横」を確認

・「OK」選択

ii. 「OK」を選択する。

6.31. 入室患者一覧票出力画面

操作説明



(1) データの入力

① ICU入室日：yyyymmdd形式で入力する。

(対象期間指定可)

② 感染症名1および感染症：

ドロップダウンリストの肺炎、カテ血流、敗血症、創感染、尿路、その他から選択。(候補として2種類まで指定可)

(2) ボタン選択

① "検索"ボタン

出力条件で検索し、結果を画面上の一覧に表示する。

② "全表示"ボタン

登録されているデータを画面上の一覧に表示する。

③ "全条件クリア"ボタン

全検索条件をクリアする。

④ "表示データ印刷"ボタン

出力条件を満たすデータの入室患者一覧表を出力する。

⑤ "印刷"ボタン

画面上で選択されているデータのみ出力する。

⑥ "戻る"ボタン

印刷メニューに戻る。

⑦ 一覧のタイトルボタン (ID、氏名、入室日、時間、退室日、退院日、転帰、退院時転帰)

該当ボタンを押すとその項目順(昇降切替可)に一覧の内容をソートする。

※④、⑤の操作後にプリンタの設定が必要。

i. 「プロパティ」を選択する。

・「レイアウト」タグを選択し、拡大/縮小の非選択を確認

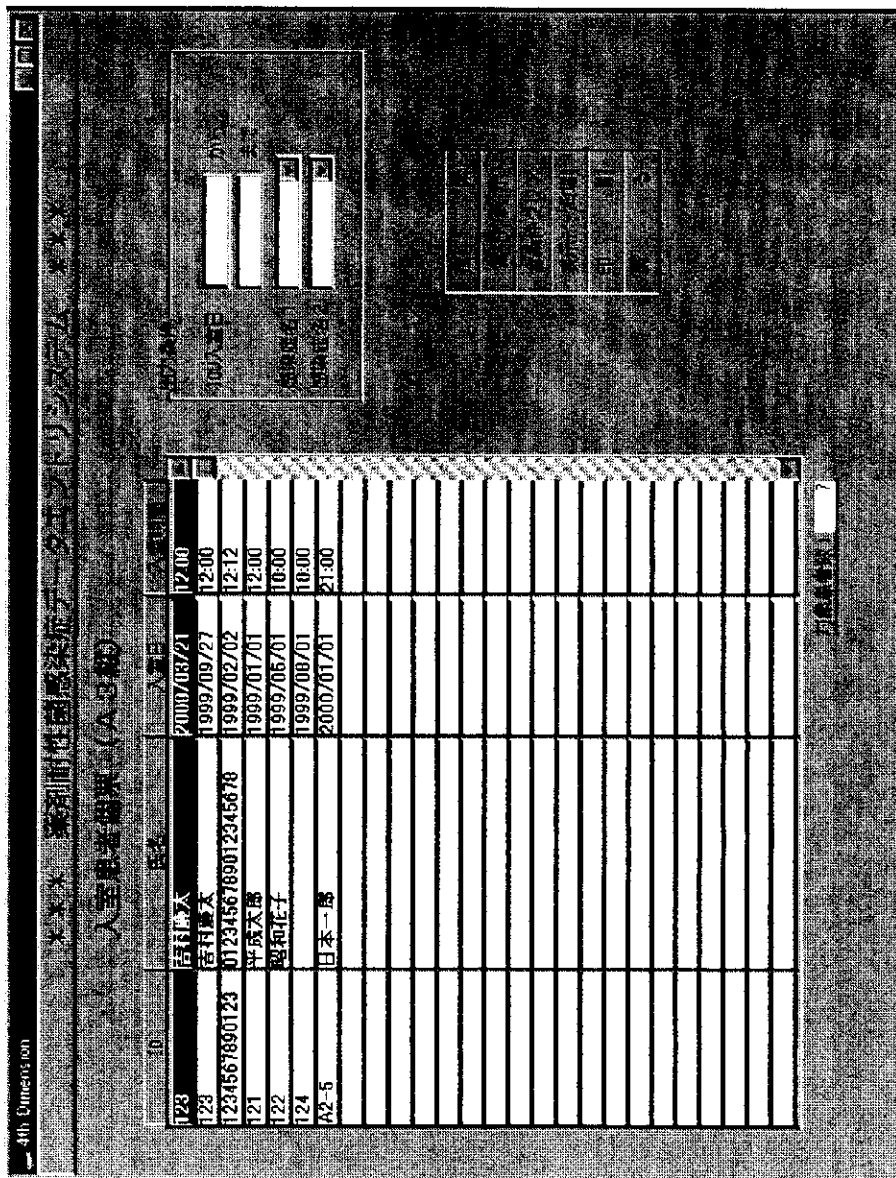
・用紙方向「横」を確認

・「OK」選択

ii. 「OK」を選択する。

6. 32. 入室患者個票出力画面

操作説明



(1) データの入力

- ① ICU入室日：yyyyymmdd形式で入力する。
(対象期間指定可)
- ② 感染症名1および感染症：
ドロップダウンリストの肺炎、カテ血流、敗血症、創感染、尿路、その他から選択。(候補として2種類まで指定可)

(2) ボタン選択

- ① "検索"ボタン
出力条件で検索し、結果を画面上の一覧に表示する。
- ② "全件表示"ボタン
登録されているデータを画面上の一覧に表示する。
- ③ "全条件クリア"ボタン
全検索条件をクリアする。
- ④ "表示データ印刷"ボタン
出力条件を満たすデータの個票を出力する。
- ⑤ "印刷"ボタン
画面上で選択されているデータのみ出力する。
- ⑥ "戻る"ボタン
印刷メニューに戻る。
- ⑦ 一覧のタイトルボタン (ID、氏名、入室日、時間、退室日、退院日、転帰、退院時転帰)
該当ボタンを押すとその項目順(昇降切替可)に一覧の内容をソートする。

※④、⑤の操作後にプリンタの設定が必要。

- i. 「プロパティ」を選択する。
・「レイアウト」タグを選択し、拡大/縮小を選択
・「基本設定」タグを選択し、ドロップダウンによりA3を選択
・用紙方向「縦」を確認
・「OK」選択
- ii. 「OK」を選択する。

付録. お問い合わせについて

本システムの間合せは、この用紙をコピーし下記へFAXでお送りください。
電子メールをお使いの際は、下記のアドレスにこの用紙の内容を記載の上お送りください。

(財) 医療情報システム開発センター
院内感染対策サーベイランスシステム担当
FAX(03)3505-1996
E-mail:qaicu@medis.or.jp

発信機関名 [] 担当者 []
担当部署 [] FAX番号 []
電話番号 [] ()- ()-
使用機種 [] メーカー名 []

お問い合わせ内容 (該当すると思われる所にチェックしてください)

- 運用上について
- システムの内容について
- システムのトラブルについて
- その他

内容を詳細にご記入ください。

薬剤耐性菌感染症サーベイランスマニュアル

国立熊本病院 平成12年3月現在

調査報告の進め方

1. 調査対象菌種はMRSA、PRSP、matallo- β -lactamase 産生グラム陰性桿菌、薬剤耐性緑膿菌、VRE、VRSAとし、前4種については感染症と考えられるものについて定期報告する。VRE、VRSAを疑う菌が分離判断された場合は、感染、保菌に関係なく直ちに報告する。
「薬剤耐性菌判定基準」は(別紙1)に従う。
2. 感染症か否かの判断は各病院における担当医師の判断に委ねる。判断に迷う場合は、「薬剤耐性菌による感染症診断のためのガイドライン」(別紙2)に従う。
3. 定期報告は月報とし、翌月15日までを目安とする。また、前月からの繰越入院患者数、月間の新入院患者数、保菌者数及び感染者数(患者調査票に新規・継続の調査項目を追加していますので、必ず継続感染患者をプラスして)を併せて報告する。
4. MRSA、PRSP、matallo- β -lactamase 産生グラム陰性桿菌、薬剤耐性緑膿菌の場合は入院患者を対象とする。VRE、VRSAの場合は入院・外来を問わず報告する。

調査票の入力方法

1. 前月からの繰越入院患者数、月間の新入院患者数、保菌者数及び感染者数を患者調査票(シート名:患者・保菌数)に入力してください。
2. 患者調査票(個票)は以下の要領で入力してください。
 - ・漢字以外の英数字、カタカナは必ず半角入力してください。
 - ・施設コード番号はリスト選択方式とし、(別紙3)の「国立病院部施設番号」より選んで該当する番号を半角入力してください。
 - ・ID番号は患者ID番号を入力してください。
 - ・新規・継続はリスト選択方式とする。ただし、新規感染は新規を選択し、継続して感染報告のある患者は継続を選択してください。また、画面には予め新規を入力していますので、継続の場合はリストより継続を選択してください。
 - ・報告日は国立熊本病院への報告日を入力日とし、半角で **yyyymmdd** 形式とする。例えば2000年1月1日であれば半角で **20000101** と入力してください。ただし、報告期限は原則とし翌月の15日を締め切りとするが、月末までは可である。
 - ・性別はリスト選択方式とし、M:男性、F:女性より選択してください。
 - ・生年月日は半角で **yyyymmdd** 形式とする。例えば2000年1月1日であれば半角で **20000101** と入力してください。
 - ・診療科コードは(別紙4)より選んで該当する番号を半角入力してください。
 - ・入院・外来はリスト選択方式とする。画面には予め入院を入力していますので、外来の場合はリストより外来を選択してください。

- ・入院日は半角で **yyyymmdd** 形式とする。例えば 2000 年 1 月 1 日であれば半角で **20000101** と入力してください。
- ・住所は全国地方公共団体コードを利用して半角数字入力してください。
- ・感染・保菌はリスト選択方式とする。画面には予め感染を入力していますので、保菌の場合はリストより保菌を選択してください。
- ・退院日は半角で **yyyymmdd** 形式とする。例えば 2000 年 1 月 1 日であれば半角で **20000101** と入力してください。
- ・検体名コードは（別紙 5）より選んで該当する番号を半角入力してください。
また、検体が 2 個以上ある時は別々に患者調査票を入力してください。
- ・検査日は半角で **yyyymmdd** 形式とする。例えば 2000 年 1 月 1 日であれば半角で **20000101** と入力してください。
- ・菌名はリスト選択方式とする。また、菌名がその他の時には、その菌名を半角入力してください。
- ・感染症関連データは、**検査前後 3 日間（1 週間）の最高値**を半角入力してください。
- ・感染症疾患名は、主たる診断名のみを入力してください。ただし、感染症診断名が 2 個以上ある時は別々に患者調査票を入力してください。
- ・基礎疾患名は 3 疾患名まで入力できます。
- ・カテーテル・人工器官等は 1:なし、2:ありを選んで、数字を半角入力してください。
- ・基礎疾患に対する治療は検査前 30 日以内のデータを 1:なし、2:ありを選んで、数字を半角入力してください。
手術は、感染症に関係があると思われるものについてのみ 1:なし、2:ありを選んで、数字を半角入力してください。
放射線治療が有る場合は放射線治療部位を（別紙 6）より選んで該当する番号を半角入力してください。
- ・抗菌薬の薬品名は注射薬、内服薬と菌分離 1 カ月以内に投与された抗菌薬、当該感染症に対する抗菌薬とに分け、日本化学療法学会の略記名を半角入力してください。また、使用されている順番通りに入力してください。
- ・感染症の転帰は（別紙 7）より選んで該当する番号を半角入力してください。

調査報告システム（各施設に委ねる）

（例）

目的とする薬剤耐性菌の検査科によるピックアップ



薬剤師による医師及びカルテ等からの患者情報の
収集及び調査票記入



各施設薬剤科で薬剤耐性菌患者調査票(Excel)に入力後、
Hospnet 電子メール(Lotus Notes)にて患者調査票(Excel)添付
形式で国立熊本病院(8110GAY1)へ送信

薬剤耐性菌患者調査票作成の方法

平成12年1月現在

* 注意と確認

1. 薬剤耐性菌患者調査票作成の方法とエクセルで作成したファイル名（患者調査票－2）のフロッピーをお送りしています。内容の確認をお願いします。

なお、患者調査票－2のフロッピーは原本としてご使用ください。必ず、原本のファイルをコピー後に、月毎の HOSPnet 送信時にはそのファイルを適当なファイル名に変更・保存してから、ご使用ください。今後、調査方法の変更等があれば HOSPnet でお知らせします。

2. 患者数及び保菌者数報告（1シート目）を入力後に、薬剤耐性菌患者調査票の入力をお願いします。

患者数及び保菌者数報告

平成12年 1月分		施設番号
		計
前月繰越患者数		
新入院患者数		
計		0
保菌者数		
感染患者数		

* の欄は必ず入力してください

3. エクセルで作成したファイルはかなりの容量 (約500 KB) があり、容量が多くなればなるほど受信、送信時に時間がかかります。患者・保菌数、No.1 ~ No.15 及び一覧表で17シートありますので、1シートあたり約30KB計算になります。
下記の要領で余分な未入力の調査票シートは削除して送信してください。

The screenshot shows an Excel spreadsheet with the following content:

- Title:** 薬剤耐性菌患者調査票 (Antibiotic-resistant bacteria patient survey form)
- Form Fields:**
 - 施設コード番号 (Facility code number)
 - ID番号 (ID number)
 - 新規・継続 (New/Continued)
 - 新種 (New strain)
 - 報告日 (Reporting date)
 - 主治医 (Attending physician)
 - 性別 (Sex)
 - 生年月日 (Date of birth)
 - 診療科 (Department)
 - 入院・外来 (Inpatient/Outpatient)
 - 入院日 (Admission date)
 - 住所 (Address)
 - 感染・保菌 (Infection/Carrier)
 - 感染 (Infection)
 - 退院日 (Discharge date)
 - 病棟 (Ward)
 - 検体名 (Specimen name)
 - 検査日 (Testing date)
 - 菌名 (Strain name)
- Additional Fields:**
 - 体温 (Temperature) in °C
 - 白血球数 (White blood cell count) in /ul
 - CRP値 (CRP value) in mg/dl
 - 感染症診断名 (Infection diagnosis name) - List of 9 categories with input boxes.
 - 基礎疾患名 (Underlying disease name) - List of 2 categories with input boxes.

A red box highlights the top-left corner of the form area, and a mouse cursor is shown clicking on it. This indicates the first step in deleting the sheet: right-clicking on the top-left corner.

削除の方法は該当するシートにマウスをあわせて右クリックすると左上のような表示がでます。次に、削除にマウスをあわせて左クリックするとシートが削除されます。

◎薬剤耐性菌患者調査票入力手順

— セキュリティー —

1. 患者調査票

パスワードは 8931 (半角で)

The screenshot shows the MS Excel interface with a security dialog box open. The dialog box contains the text: "患者調査票.xls は保護されています。パスワード: []". There are "OK" and "キャンセル" buttons. A callout arrow points from the text "パスワードは 8931 (半角で)" to the password input field in the dialog box.

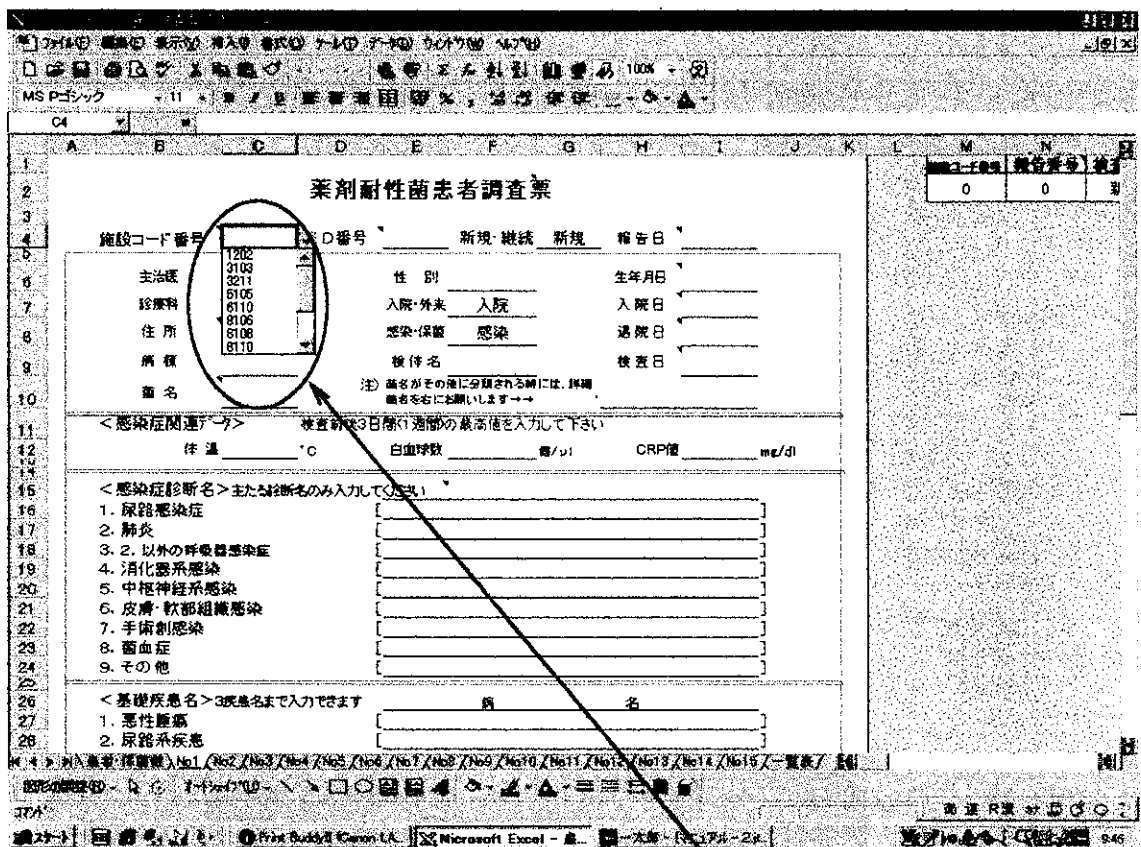
もし、パスワードが分からなくなった場合は薬剤耐性菌の薬剤^{ヤクザイ}(8931) と思って下さい。

The screenshot shows the MS Excel interface with a security dialog box open. The dialog box contains the text: "ファイル '患者調査票.xls' は保護されています。上書き保存するにはパスワードが必要です。パスワード: []". There are "OK", "キャンセル", and "読み取り専用" buttons. A callout arrow points from the text "薬剤(8931)" in the previous paragraph to the password input field in the dialog box.

— 患者調査票入力手順 —

- ◎ これは調査票No.1という意味です。ここをマウス選択して下さい。
- ◎ 調査票はNo.15 (15人分)まで用意しています。報告患者数が15人以上の場合は別ファイルでもう一度、同じ手順で操作をお願いします。
- ◎ 調査票に入力しデータは自動的に一覧表にリンクするように設定しています。
(しかし、内容によっては一部出来ないものもあります)

各項目各々の右隅の赤印のところにマウスを移動してもらえば、コメントが出来ます。



スクイプルーの入力欄の右隅にマウスをもって行って左クリックし、該当するものの中から選択できるようにリストを作成しています。

<薬剤耐性菌患者調査票への入力の仕方>

まず、No1の患者調査票のシートを選択し、

- 施設コード番号 . . . リストから選択
- ID番号 . . . 患者ID番号を入力
- 新規・継続 . . . リストから選択
- 報告日 . . . 数字半角のyyyymmdd形式入力
(2000年1月1日であれば20000101と)
*注意 . . . 1桁月と1桁日の場合、必ず数字半角で0を忘れないように
- 性別 . . . リストから選択
- 生年月日 . . . 数字半角のyyyymmdd形式入力
(2000年1月1日であれば20000101と)
*注意 . . . 1桁月と1桁日の場合、必ず数字半角で0を忘れないように
- 診療科コード . . . (別紙4)を利用し、数字半角入力
(例: 100 内科、101 循環器科、103 神経内科)
- 入院・外来 . . . リストから選択
- 入院日 . . . 数字半角のyyyymmdd形式入力
(2000年1月1日であれば20000101と)